

報道関係者各位

2018年10月4日

3次元CADの最新版 TopSolid'Design 7.12J を10月9日に発売

～ 10月3日に開催されている関西設計・製造ソリューション展に初出展 ～

国内4,500社にCAD/CAM/CAEシステムを提供しているコダマコーポレーション株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:小玉博幸)は10月9日(火)、3次元設計支援システムの最新版である「TopSolid'Design 7.12J」(トップソリッドデザイン)を発売致します。

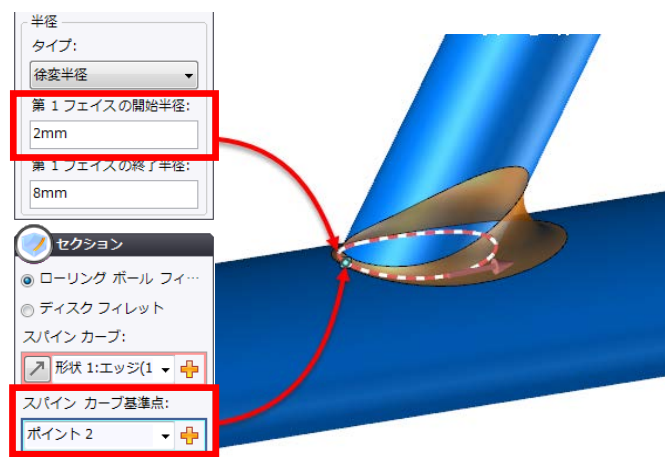
TopSolid'Design 7.12JはフランスのCAD/CAMベンダーであるMissler Software社が開発した3次元CADシステムです。コダマコーポレーションは、Missler Software社の国内総販売元として開発、販売、サポートを行っています。今回の最新版では、87項目に上る新機能が搭載され、ユーザーの設計効率のさらなる向上を実現する強力なシステムとなっています。

コダマコーポレーションは、10月3日から5日までインテックス大阪にて開催されている関西設計・製造ソリューション展に出展し、今回の最新版を初めて展示しています。

今回発売する最新版「TopSolid'Design 7.12J」の新機能の内、3つを以下にご紹介します。

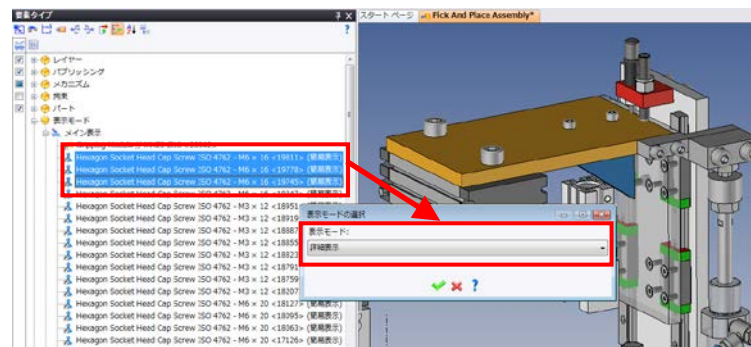
フィレットの半径のきめ細かな設定

TopSolid'Design 7.12Jでは、多彩な曲面を作成する機能があります。その中の1つである角を丸めるフィレットの機能では、フィレットの半径を変化させる場合に、半径を指定する位置を自由に設定できるようになりました。



アセンブリの表示切り替えの操作性の改善

TopSolid®Design 7.12J には、数万点の部品から構成されるアセンブリの設計でも快適なレスポンスを維持できる特徴があります。簡易に表示するか、詳細に表示するかを部品やサブアセンブリごとに切り替えられますが、前バージョンまでは部品ごとの設定が必要でした。今回、複数の部品やサブアセンブリを選択し、一度に設定できるように操作性を改善しました。



内蔵 PDM によるデータの保存の確認

TopSolid®Design 7.12J は、製品情報管理(PDM)システムを内蔵しています。データの保存時に PDM がファイルを正しく保存できたかを確認する機能が搭載されました。これにより、ハードディスクの障害等でデータが破損してしまうことを防ぎます。

対応している OS Windows 10 Pro、Pro for Workstation、Pro for Workstation Plus、
Enterprise、Education (64bit)
Windows 8、8.1 Pro、Enterprise (64bit)
Windows 7 Professional、Enterprise、Ultimate SP1 以上 (64bit)

価格 990,000 円(税別)~

年間のメンテナンス料金を含まない、ソフトウェアライセンス使用権のみの標準価格です。

お問い合わせ窓口

コダマコーポレーション株式会社 事業推進室 中條 貴之

TEL 045-949-1331 FAX 045-949-1515 E-mail bizinfo@kodamacorp.co.jp

URL <http://www.kodamacorp.co.jp/>

- * このプレスリリースに記載された会社名、商品名は、各社の商標、または登録商標です。
- * このプレスリリースに記載された情報は、発表日現在の情報であり、時間の経過または様々な後発事象によって変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。